

入札結果のお知らせ

町ホームページ上で
ご覧いただけます。



市川三郷町 入札結果 検索

町財政課 ☎ 055(272)6091

町まちづくり推進課では、次のとおり町営・町有住宅の入居者を募集します。

■町営富士見住宅（富士見地区）

【募集戸数】1戸（3DK）

【建築年】平成20年

【家賃】前年の所得を基に計算（参考）21,700円～42,700円

【入居資格】▽住宅に困窮している方▽公営住宅法の規定による収入基準以下であること▽現在、他の公営住宅に入居していないことなど

【選考方法】市川三郷町営住宅設置及び管理条例の規定による

■町有住宅市川団地（富士見地区）

【募集戸数】1戸（2K）

【建築年】昭和47年

【家賃】月額15,000円

【入居資格】▽住宅に困窮している方▽町税などの滞納が無く独立の生

町営・町有住宅入居者募集

計を営む方など

【選考方法】市川三郷町有住宅管理条例の規定による

……以下共通事項……

【募集期間】11月7日(火)～11月20日(月)（平日午前8時30分～正午・午後1時～5時）※入居は12月中旬から

【申込方法】必要書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が町まちづくり推進課までお持ち下さい。

【問い合わせ】町まちづくり推進課 住宅係 ☎ 055(272)1136

県シルバー人材センター連合会では、次のとおり講習を行います。

▼介護補助入門講習

介護に関する基本的な知識・技術を学びます。講習終了後、「介護入門的研修修了証」を交付します。

【日程】12月12日(火)から12月15日(金) 全日とも午前9時30分～午後4時

【場所】甲府市内

【受講料】無料

【定員】10人（書類選考により決定）

【締切日】11月20日(月)まで

【要件】令和5年度シルバー人材センターに入会して就業を希望される方（事前にシルバー登録が必要です）

【問い合わせ】県シルバー人材センター連合会 ☎ 055(222)8383

介護補助入門講習

税金の納め忘れはありませんか？

11月と12月は 滞納整理強化期間

やむを得ない事情で納税が困難な場合は必ず納期限までにご相談下さい。

町税務課徴収係
☎ 055-272-1104

三郡衛生組合 し尿処理場利用停止

防食補修工事を行うため
下記の期間で利用停止となります。

11月15日(水)～
11月26日(日)

町三郡衛生組合
☎ 055-284-0432



産油と工芸の国、オマーンの魅力に ふれてみませんか？

町では、友好関係を築いている中東のオマーン国とさらなる交流を深めるために、オマーン国展示会を開催します。交流が深まることで、町産業の進出や輸出、人的交流など発展的な活動へとつながることが期待されます。

【場所】町生涯学習センター（ifセンター）1階ロビー、会議室1

【期間】11月28日(火)～12月15日(金) ※月曜休館

【内容】オマーン国の歴史、文化、地理、産業など

11月28日から12月15日まで
オマーン国展示会
ifセンター

国保加入者の皆さん

／まだ間に合います／

健診（無料）もう受けた？

健診は40～74歳までのすべての人が対象です

こんな理由で健診を受けていない人は要注意

■元気だし、生活にも気をつけているから大丈夫！
■具合が悪くなったら病院へ行くから大丈夫！
■忙しくて健診なんていけないよ…

健診は自分の身体を知るチャンス！

生活習慣病は食生活や運動不足など、健康によくない生活習慣が引き起こす病気の総称です。今は元気でも、ある日突然…という事も少なくありません。病気になるれば多くの時間や治療費が必要になります。40歳を過ぎたら病気を治療して健康を保つのではなく、予防することが第一です！

12月3日（日）追加健診

今年度健診を受けていない方向けに追加健診を行います。希望される方は、11月15日（水）【厳守】までにいきいき健康課へお申し込み下さい。（平日のみ午前8時30分～午後5時15分）

■問い合わせ
健診に関すること 町いきいき健康課健康増進係 ☎ 0556(32)2114
国保に関すること 町町民課国保年金係 ☎ 055(272)1105

追加健診
12月3日(日)
申し込み期限 11月15日(水)

健診の特典

35歳以上の方は健診（問診、血圧測定、血液検査、尿検査、身長測定など）とがん検診をセットで受けるとがん検診も無料になります。

第15回町民合唱祭

12/3日 開演 午後1時30分～（開場1時）
町生涯学習センター（ifセンター）2階多目的ホール

町内コーラス団体10グループが一同に会して、日頃の練習の成果を披露します。

町ふれあいコンサート実行委員会事務局（町教育委員会生涯学習課）☎ 055-272-6094

有料広告

売土地 1,050万円 市川大門 150坪

分譲土地・親子2戸同時建築可。静かで好環境の土地です。

「アットホーム」で検索して下さい

不動産のことなら～ ご相談承ります

不動産業 山梨県知事（2）第2396号

ヤップ山梨株式会社

電話 055-272-3091 赤池幸久 携帯電話 090-3342-5694
市川三郷町上野 560（芦川橋近く）
E-mail yap1741@lapis.plala.or.jp
FAX 055-272-5201

サイクルアドベンチャー

フェスティバル
MTB in 市川三郷

参加自由 & 入場無料
11/19日

場所：歌舞伎文化公園&桜峠ルート
MTB 試乗体験（要保険料）など

詳細は
山守人ホームページをご覧ください。





地域の方々とほうとうを作る市川中生徒たち



太鼓演奏をする市川地区の園児たち



アンカー対決を制しゴールテープを切る赤組アンカー



ダンスを発表する年長園児たち

印章供養祭典開催^{10/1}

六郷印章業連合組合は、富士見ふれあいの森公園・印章の塔で印章供養祭典を開催しました。
「印章供養祭典」は、身分証明などの役割を終えた「はんこ」に感謝を込めて行われる祭りで、当日は組合の役員たちが心を込めて供養しました。

市川中「ほうとうづくり」の会^{9/22}
学校・家庭・地域連携推進協議会（学地連）は、市川中2年生44名を対象とした「ほうとうづくり」の会を開催しました。
当日は、体験学習部の指導の下、ほうとうづくりを体験し、郷土食の魅力を学び、交流を深めました。

祝！全国優勝軟式野球「AQUA」^{9/12}

高松宮賜杯第67回全日本軟式野球大会が大阪府で行われ、軟式野球チーム「AQUA」が県勢初の優勝をしました。
AQUAは、市川高校野球部OBが中心メンバーで、中でも内藤秀太さんはエースとして全5戦中4試合で完投する活躍で最優秀選手賞に輝きました。

第17回みさとの秋まつり開催^{10/8}

「みさとの会」（瀬保^{みさの}二代表）は、第17回みさとの秋まつりを、大門碑林公園とひらしお源氏の館で開催しました。
当日は、各種団体による太鼓の演奏や作品の展示などが行われ、地域住民による手づくりの秋まつりとして親交の深まる交流の場となりました。

祝！優勝男子バスケットボール^{9/17}

第76回山梨県体育祭りが小瀬スポーツ公園で開催され、市川三郷町は総合順位が町村の部第2位と健闘しました。
中でも、男子バスケットボールは決勝の対忍野村戦で最終クォーター終了時点で43対43の同点、延長を経て52対45という大接戦を制しての優勝となりました。

市川南小運動会開催^{10/7}

市川南小学校運動会が市川南小学校校庭で開催されました。
今年のテーマ『笑顔だ！元気だ！全力だ！』目指せ優勝南つ子！150年のバトンを受け継ごう！のテーマの下、各学年ともこれまで練習してきた成果を十分に発揮しました。

三珠中第53回「希珠祭」開催^{9/16}

三珠中学校の学園祭である「第53回希珠祭」が開催されました。
学年ごと希珠祭に向けての準備や練習の様子、当日の意気込みを交えた映像が流されたあと、テーマに沿った演劇を行い、練習の成果を十分に発揮すると、観客は笑顔や感動に包まれました。

市川南保育所運動会開催^{9/16}

市川南保育所運動会が町生涯学習センターで開催されました。
当日は園児19人が参加し、クラスごとの表現活動やチームに分かれてのリレー競走などを通じて、協力して物事に取り組むことの大切さや思いきり体を動かすことの楽しさを学びました。



感謝を込め供養する組合役員たち



優勝報告をする内藤秀太さん（写真中央）と村松俊輝さん（写真左）



優勝した市川三郷男子バスケットボールチーム



三珠中3年演劇「夢から醒めた夢」の一場面

こんにちは保健師です

— ヤングケアラーとは？ —

ヤングケアラーとは、本来、大人が担うと想定される家事や家族の世話などを日常的に行っている18歳未満の子どものことで、「山梨県ヤングケアラー支援ガイドライン」では、その子ども自身の権利が侵害されている状態を指すとされています。

— 例えば、こんな子どもです —

- ・障がいや病気のある家族に代わり、料理、掃除、洗濯などの家事をしている
- ・家族に代わり弟、妹の世話をしている
- ・アルコール・薬物・ギャンブル問題を抱える家族に対応している
- ・家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている

— ヤングケアラーが抱えていること —

家事などを行うことにより、社会的生活の上で役立つスキルを獲得できる一方で、子どもにとっては心理的な負担が大きく、心と身体の健康を損なう可能性があります。

また、幼い頃から家事などを行っている子どもにとって、その生活は「当たり前」になっているため、周囲に相談せず、本人がヤングケアラーであると気づいていないこともあります。

— 負担を軽減してあげることが大切 —

ヤングケアラーに対して、単にその状況から「救出する」のではなく、ケアに関わりながらも、その負担を軽減してあげることが大切です。ヤングケアラーを社会の中で「見えない」存在にしないために、子どもに寄り添い、話を聴いて下さい。

— 困った時は、町・県の相談窓口へ —

●町の相談窓口●

子育て支援課母子保健係 ☎0556-42-8218

●県の相談窓口●

電話での相談 ☎0120-189-783

☎0120-0-78310

対面での相談 ☎055-263-3711

(事前電話予約窓口)

(保健師・中山裕子)

～ 乳児・幼児健診 ～

■□■4カ月児・7カ月・10カ月児・13カ月児健診
※すこやか・いきいきプランの日程から変更となっています。
ご注意ください。

【とき・場所】11/15 (水) 三珠健康管理センター

【対 象】令和4年10月

令和5年1月、4月、7月出生児

【持 ち 物】母子健康手帳、バスタオル、同封の問診票
同封のアンケート用紙(※4カ月児のみ)

■□■5歳児健診

【とき・場所】11/2 (水) 三珠健康管理センター

【対 象】平成30年10月～12月出生児

【持 ち 物】母子健康手帳、問診票

※受付時間を分けさせていただいております。

※詳細は個別通知をご確認下さい。

☎町子育て支援課☎ 0556-42-8218

～ 母子健康手帳の発行 ～

※すこやか・いきいきプランの日程から変更となっています。
ご注意ください。

【と き】11/2 (水)、15 (水)

【場 所】三珠健康管理センター 1階和室

【受付時間】午前10時(時間厳守をお願いします)
※発行には1時間程度かかります。

【持 ち 物】印鑑、保険証、マイナンバーカードまたは
通知カード、運転免許証などの身分が確認できる物
※原則、上記日程で本人に限り発行となります。
※母子手帳発行希望の際は子育て支援課へご連絡下さい。

子宮頸がん検診

受診券・クーポン券の期限は今月までです！

子宮頸がん検診の受診券・クーポン券が
お手元にあり、受診がお済でない方は、お早め
にお受け下さい。

対象年齢 20歳以上の女性
(検診受診日の年齢)

実施期間 11月30日(金)まで

自己負担 1,500円

(町発行の受診券を使用した場合のみ)

※無料クーポン券対象者は、自己負担はありません。(無料クーポンは5月に郵送済み)

※子宮頸がん検診の受診希望者で申し込みが
まだの方は、いきいき健康課へご連絡下さい。

☎町いきいき健康課健康増進係☎ 0556-32-2114

～ 予防接種 ～

無料クーポン券の利用期限が左記のとおり延長となっています

対象男性の皆さん！まずは抗体検査を受けましょう！！

実施機関 医療機関・健診機関(町の住民健診や職場健診)

※抗体検査・予防接種を実施している医療機関を確認し、
事前予約をしてから受診して下さい。

※町の健康診断で受診する場合は、特定健診をセットで
受ける必要があります。

※クーポン券を紛失した場合は、再発行可能ですのでご
連絡下さい。

厚生労働省ホームページ
(風しんの追加的対策について)

右QRコードを読み取ると、風しん抗体検査・予
防接種の実施機関を確認することができます！



風しん 抗体検査 第5期 定期接種

風しんは、感染力の強い感染症で
す。下記対象の方は、定期予防接種
の機会がなく、風しん抗体保有率が
他の世代に比べて低い状況です。風
しんにかからない、大切な人へ広め
ないために、抗体検査や予防接種を
受けることが大切です！

まずは、抗体検査を受けて風しんウイルスへの抗体が
どれだけあるか確認しましょう。

対象者

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性

抗体検査期限 令和7年2月28日(金)まで

申し込みがまだの方も今から申し込みます 追加住民健康診断

結核検診(胸部レントゲン)について(予約不要)

【受付時間】8時30分～10時

※結核検診受診票を忘れずにお持ち下さい。

町健康診断を申し込んでいない65歳以上の方には

結核健診受診票(みどり色の封筒)を送付しています。



＼ 急な病気やけがで迷った時は、ココに相談！ ／

救急電話相談窓口

#7119

救急安心センターやまなし
24時間
365日

IP電話・ダイヤル回線の場合は 055-223-1418

緊急・重症の時は 119番

けがや病気をしてしまった時に、「病院に行っ
た方が良いか?」「救急車を呼んだ方が良いか?」
「応急手当をして様子を見た方が良いか?」
など、対応に迷った際に電話で#7119をダイ
ヤルすると、救急安心センターにつながります。
救急安心センターは、医師・看護師・相談
員が病気やけがの症状をもとに、緊急性や受
診手段等についての助言を行います。

緊急性が高い症状の場合は119番通報の利
用を促し、緊急性の低い症状の場合は、医療
機関の案内や応急手当の助言を行います。急
な病気やけがなどで困ったら、救急電話窓口へ
相談しましょう！

休日や夜間に診察できる医療機関をお探しの
場合は、峡南消防本部 055-272-1919 にご相
談下さい。

☎県防災局消防保安課☎ 055-223-1430